

平成31年度 児童・生徒の学力向上を図るための調査結果 課題分析表 (中学校)

教科ごとの「教科の観点」における平均正答率の比較

松江第三中学校

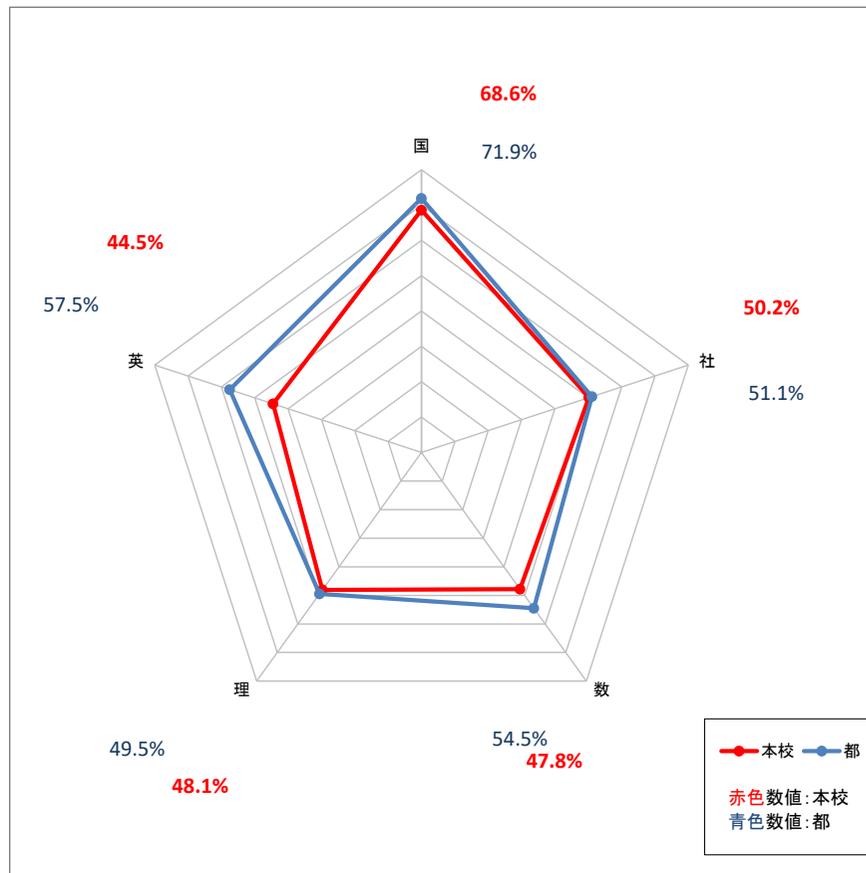
国語	教科の観点				教科の合計
	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	
東京都	74.8%	58.9%	79.3%	69.1%	71.9%
本校	70.1%	53.5%	75.5%	67.1%	68.6%
都との差	-4.7	-5.4	-3.8	-2.0	-3.3

社会	教科の観点			教科の合計
	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	
東京都	48.7%	61.9%	41.1%	51.1%
本校	47.0%	61.6%	40.6%	50.2%
都との差	-1.7	-0.3	-0.5	-0.9

数学	教科の観点			教科の合計
	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	
東京都	31.4%	62.4%	63.3%	54.5%
本校	26.0%	54.4%	57.6%	47.8%
都との差	-5.4	-8.0	-5.7	-6.7

理科	教科の観点			教科の合計
	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	
東京都	43.9%	60.2%	47.4%	49.5%
本校	42.8%	58.2%	46.1%	48.1%
都との差	-1.1	-2.0	-1.3	-1.4

英語	教科の観点			教科の合計
	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解	
東京都	46.1%	62.4%	59.2%	57.5%
本校	29.4%	53.0%	42.7%	44.5%
都との差	-16.7	-9.4	-16.5	-13.0



《都との比較にみる本校の状況》

○都との比較において、同等もしくは上回る評価の観点
 国語・・・言語についての知識・理解・技能
 社会・・・資料活用の技能、社会的事象についての知識・理解、社会的な見方や考え方
 理科・・・科学的な思考・表現、自然事象についての知識・理解、観察・実験の技能

○都との比較において、顕著に下回る評価の観点
 国語・・・話す・聞く能力、書く能力、読む能力
 社会・・・なし
 数学・・・数学的な技能、数学的な見方や考え方、数量や図形などについての知識・理解
 理科・・・なし
 英語・・・外国語表現の能力、言語や文化についての知識・理解、外国語理解の能力

《授業改善のポイント》

「協同的な学び合い」の授業の質をさらに向上させるため、学校全体として、以下の取り組みを継続・発展・深化させていく。
 ◇社会・理科の授業では「4人班」や「コの字」による教え合い学習が定着しており、今回の調査でも学習効果が表れていることがわかる。国語・数学・英語の各教科においても、グループワークを通して、言語活動を充実させる。この取り組みの継続によって学習意欲が停滞しがちな生徒に対する「一人一人の学び」を保障していく。

◇全体研修及び学年授業検討会による教員同士の学び合いを積極的に推進する。「共有の課題」「ジャンプの課題」を念頭においた授業プランを日頃の授業で実践していく。

《家庭・地域への働きかけ》

◇本校は学校全体の取り組みとして、月一回、授業ビデオによる授業検討会(輪番で全教員が実施)を全学年・全教員で実施している。「4人グループ学習」「共有の課題」「ジャンプの課題」の充実を中心とする、この授業力向上と生徒の学習意欲の向上への取り組みを、『学校だより』や『学年通信』、保護者会などで各家庭・地域へ発信することにより、本校の教育活動への信頼を一層向上させていく。

◇インターネットを活用した家庭学習システム(ラインス・eライブラリ)の使用方法や実際に利用している生徒・保護者の感想などをHPや学年通信等でも発信していくことによって、さらに積極的な活用を促していく。

◇テスト範囲表、学習計画表に確認印や保護者からの一言励ましを記入していただくことで、家庭の協力をお願いしていく。